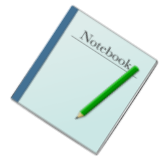




# 2期生教育コース通信



第2号（2020. 7月）

今回は本校に愛知教育大学の教授をお招きして、下記の日程で、講義をしていただきました。「自分たちが望む授業」という視点から「自分が授業をする」という視点に転換し、「授業をする際に大変なこと・気を付けたいこと」を考えたり、実際に英語の活動を通して「楽しい授業とは」を相談し合ったりしました。自分が将来受け持つ生徒たちが内発的・自律的に学習に向かえるようにするにはどうしたらよいかを考え、また、良い授業をするには自らの成長が不可欠であると考えさせられる貴重な機会となりました。

- ★ 日時 2020年7月16日（木）1・2限
- ★ 場所 本校 2-D教室
- ★ 科目 2年「教育英語」
- ★ 内容 「英語教育～動機づけを考える～」
- ★ 講師 愛知教育大学 外国語教育講座 建内高昭 教授



この写真は昨年度のものです

## <活動の様子>



## <生徒の感想より>

先生が「やれたらいいと思う授業」と「やらなければいけないカリキュラム」に差があることがわかりました。勉強に対する楽しさやおもしろさを学校で見つけないと思いました。

人から指示されるより自分からやろうという気持ちになると、モチベーションが上がって自分にいい影響があるから、言われてばかりじゃなく自発的に行動できるよう努力していきたくと思いました。

今回の教育英語の授業には、英語だけでなく全教科に通じるものがありました。自分の勉強に対する取り組み方を見直すきっかけになりました。

建内先生の英語の発音がきれいだったし、活動が楽しくて眠くならず授業を受けられました。自分も生徒が楽しくなるような授業を考える先生になりたいと思いました。